



2023年12月25日

各位

会社名 株式会社 エプコ
 代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証スタンダード市場)
 問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2023年11月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2023年11月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2023年11月度の月次業績（経常利益）

(単位：百万円)

	11月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
連結経常利益	12	125	1,019%	206	366	178%

(参考) セグメント別経常利益

成長事業	再エネサービス		12	119	984%	125	227	181%
	日本市場	TEPCO ホームテック	14	23	170%	82	203	246%
		ENE's	0	7	917%	37	43	116%
		MEDX	-3	-3	-	-21	-30	-
	中国市場	LESSO EPCO	0	91	15,854%	27	11	42%
ベース事業 (住宅BPO)	メンテナンスサービス		20	25	125%	223	252	113%
	設計サービス		5	16	301%	164	262	159%

(注1) 本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

(注2) 2023年度の開示より、当社グループの事業内容をより適切に表示する観点から、「省エネサービス」セグメントの名称を「再エネサービス」に変更しております。

(注3) LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

(注4) 連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益(持分法投資損益を除く)が含まれております。

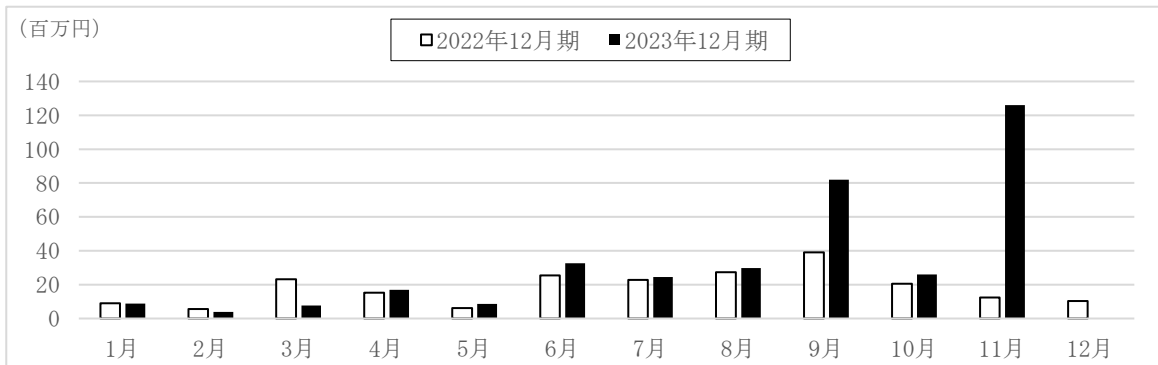
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	3	7	16	8	32	24	29	81	25	125		366
前年同月比	99%	71%	33%	111%	142%	128%	107%	109%	210%	127%	1019%		178%

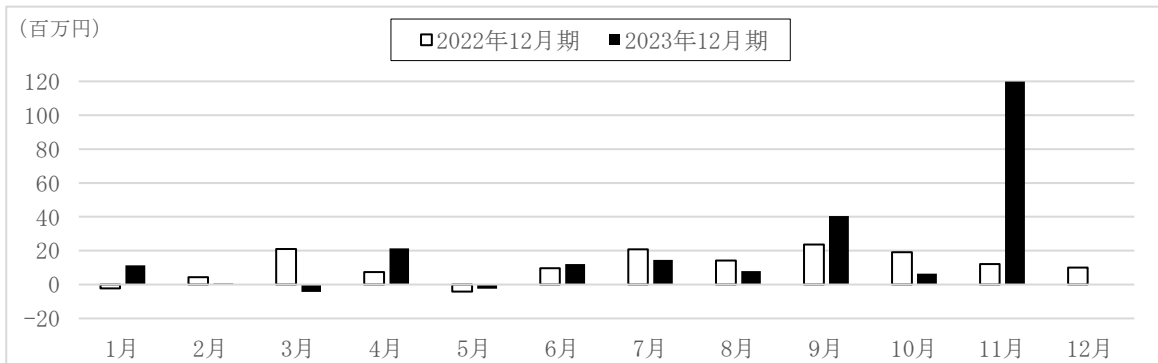


当月の連結経常利益は、125百万円（前年同月比1,019%）となりました。
 増益の主たる要因は、再エネサービスにて一時的な増益が発生したことによるものです。
 連結経常利益は、2023年4月以降、増益基調（前年同月比）を維持しております。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	11	0	-4	21	-2	12	14	8	40	6	119		227
前年同月比	-	13%	-	293%	-	126%	70%	57%	171%	34%	984%		181%

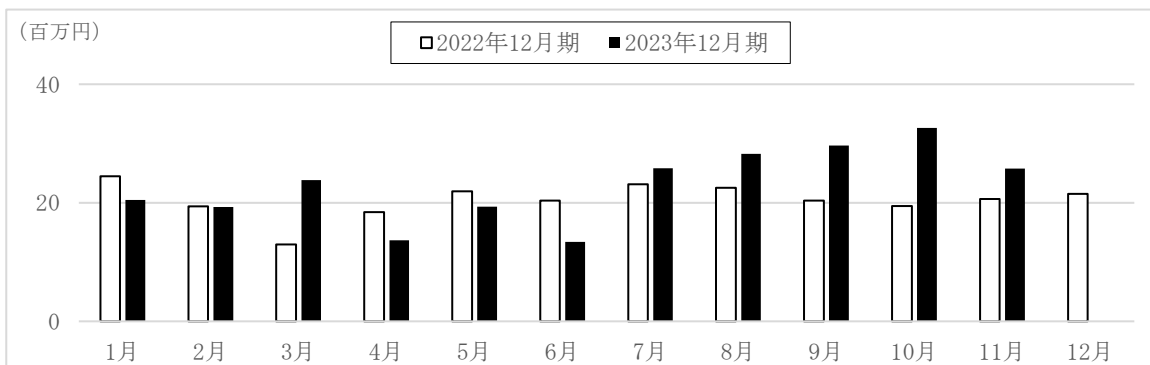


当月の再エネサービス経常利益は、119百万円（前年同月比984%）となりました。
 当月の増益に関する主たる要因は、中国市場における LESSO 社との合弁会社に関する持分法投資損益が大幅に増益したことによるものです。2023年度中に受託した太陽光発電設計業務に関する LESSO 社向け売上一括計上されたこと等により増益となりました。
 また、TEPCO ホームテック社の持分法投資損益は、大手分譲住宅・不動産会社からの新築住宅向けエネカリサービスの受注増加により、P.4に記載のとおり増益となりました。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	20	19	23	13	19	13	25	28	29	32	25		252
前年同月比	84%	99%	184%	74%	88%	66%	111%	125%	146%	167%	125%		113%

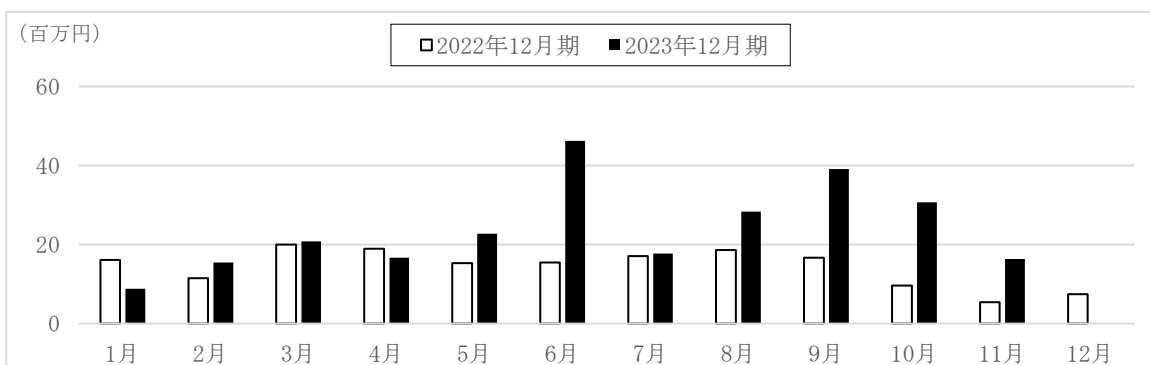


当月のメンテナンスサービス経常利益は、25百万円（前年同月比125%）となりました。増益の主たる要因は、TEPCOホームテック社をはじめとするエネルギー系企業の受託が増加し、かつ、住宅会社向けメンテナンス業務の受託件数が増加したことにより、メンテナンススタッフの稼働率が上昇したことによるものです。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	15	20	16	22	46	17	28	39	30	16		262
前年同月比	55%	135%	104%	88%	149%	298%	104%	152%	234%	318%	301%		159%



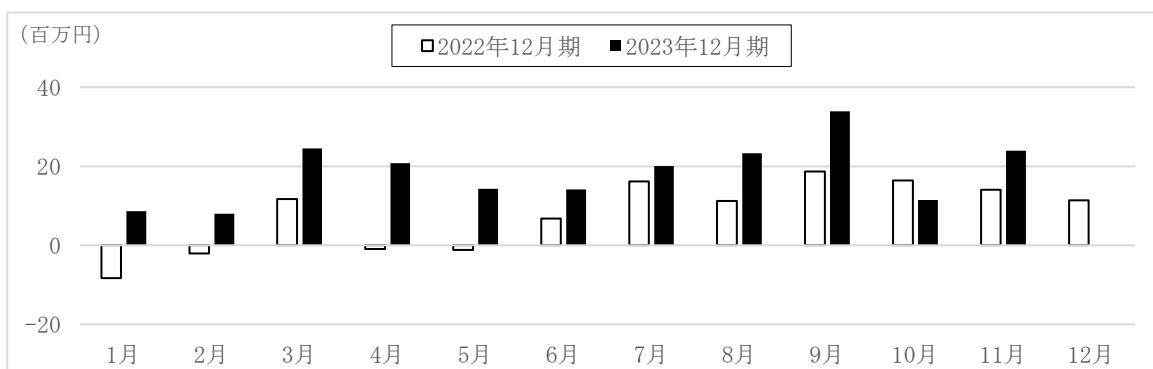
当月の設計サービス経常利益は、16百万円（前年同月比301%）となりました。増益の主たる要因は、旧エプロ深圳の合弁会社化による中国設計費用の削減が進んだことが挙げられます。また、設計費の価格改定効果が発現したことで、増益に寄与しております。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
持分法損益	8	7	24	20	14	14	20	23	33	11	23		203
前年同月比	-	-	210%	-	-	210%	124%	208%	181%	70%	170%		246%



以上